

西南学院大学への講師派遣

【開催日】平成28年11月21日(月)【講義】

【場 所】西南学院大学(福岡県福岡市)

【講 師】内閣府地方分権改革推進室 参事官 岩間 浩

【参加者】法学部2年～4年生 約120名

【概 要】

○行政法を学ぶ法学部の学生を対象に、特別講義として「“地域の課題発見・解決能力”を磨く～地方分権改革によるアプローチ～」と題し、地方分権改革のこれまでの経緯や主な成果等について事例集や政府インターネットテレビを交えて分かりやすく解説した。

○また、将来、公務員を志望する学生も念頭に、人口動態等の地方の現状や国と都道府県、市町村それぞれの役割等についても具体的なデータや資料をもとに紹介した。

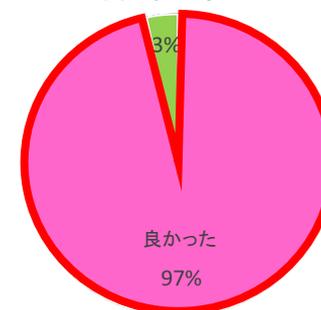
○講義後のアンケートでは、「思っていた以上に私達の生活に密接に関係しており、地方分権をしっかりと理解しなければならなかった」「近年、自治体毎に個性あるまちづくりを目指す風潮のなかでは、ますます地方分権改革の必要性が高まっていくと感じた」など地方分権改革に対する認識の変化や、「自分が住んでいる町でもどんな改革が行われているか等、調べてみたいと思った」「現在履修している行政法という分野をより身近に感じられる機会となった」「公務員を志望しており、非常に参考になった」など、前向きな意見が多く見られ、講義に対する高い評価につながっている。



受講者アンケート結果

問:講義についての「評価」

どちらともいえない



問:講義の「難易度」

容易

困難

